

- 1 日時 令和元年（2019年）7月5日（金）午後19時～19時50分
- 2 場所 豊里交流センター 視聴覚室
- 3 出席者 公有地利活用推進課 課長、課長補佐、係長、係員1名
スポーツ振興課 課長、課長補佐、係長、係員2名
- 4 参加者 11名

5 内 容

（1）説明内容

上郷高校跡地利活用について、陸上競技場整備に関する学校跡地の調査を行ったため、結果と今後の進め方について別紙1、2を用いて説明した。

（2）質疑・意見交換

（●：参加者、○：公有地利活用推進課、□：スポーツ振興課）

●今回このような新しい考えを出していただきありがたい。地元では、校舎も活かして総合的に利用されるのが良いと思っている。将来的には、建物が撤去されて、新しい何かしらの施設になる可能性を残しているのので、協議した結果足りないもの、また文化施設なども含めて将来計画の全体像があると良い。駐車場は、南側を考えると拡張の可能性があり、文化施設を併設して駐車場を共用して利用するといったことも考えられる。また、どこでも騒音問題はあるので、マイナスな意見にはならないと考える。バス利用について、道路を広げて、この学校に大きな道路から直接入ることができる形を検討してほしい。これまでの内容と違い、実現可能性を絞ってきた内容であり地元は歓迎していると思う。

→○全体像は、これから御意見聞きながら検討していきたい。南側の敷地は、過去に市の内部での公的利用、民間へのサウンディング調査を行ってきたが、実現にはいたらず引き続き検討をしていく。

→□道路などのインフラ整備は、皆様の御意見をいただき、関係部署とも協議して進めていきたい。

●説明会の参加人数が少なく残念に思っており、陸上競技場整備の話がそこまで浸透していないように感じる。また、多くの人が心配しているのが、道路となり、中にどう入るのか、また駐車場が足りるのかといった問題となる。駐車場は、拡張できる敷地もあるので、今後は拡張を考えているのか教えてほしい。

→□駐車場は、おおよそ 100 台程度の確保であるが、中学生の大会は開ける想定となる。ただ、狭いのは課題なので、暫定的に南側の敷地も臨時利用したり、皆様の御意見を伺いながらより良いものを造りたいと考えている。

●調査候補地の中に、高エネ研南側未利用地がないのが気になる。元々は、そこに運動公園を設置する予定であった。現在はそれが白紙となり、民間に一括売却して事業提案を求めていると思うが、民間に購入してもらい、住民が納得すれば良いが、適切に処分することを考えると、高エネ研南側未利用地もどうするのかを一緒に考えていく必要がある。これから事業構想を策定し、大規模事業評価となると 1～2年後の話となり、その間に市長選挙などもあり、方向性が変わってしまうなどの様々なリスクを想定されるのが良いと考えている。

→□今回は、学校跡地利活用を推進するために調査を行っているものとなる。高エネ研南側未利用は、当時にサウンディングを実施しており、検討中であったため、全体一括利用の選択肢に大きな影響を与えることが想定されたため調査対象から外している。

→○高エネ研南側未利用地の民間一括利用の方向性は、3月に市議会全員協議会で説明をして、5月の市報で説明させていただいた内容となる。今後は、様々なことを想定して考える必要があるが、高エネ研南側未利用地での民間一括利用は、市の考えと一致すれば実施を行い、上郷高校跡地は、皆様の御意見を聞きながら進めていく。

●中学校大会の開催時に、駐車場 100 台で足りるのかが気になる。つくば市体育協会が実施している陸上大会は、筑波大学陸上競技場で実施している。その際、駐車場は合計 682 台を用意しても、学内のループ道路に路駐がまん延している状態であった。小学生も入るので規模は違うが、拡張しても 200 台程度となり足りるのか。

→□今回の大会想定は、選手 750 名程度で、その想定であれば駐車場は 100 台程度といった結果になった。選手はバス利用を想定し、バスは暫定だが上郷高校跡地の南側に置くのも可能である。また、近くの小学校や豊里庁舎にバス待機も可能である。今後、皆様の御意見を考慮して、より良いものにしていきたい。

→●大会開催にあたり、審判員がどれくらい必要かは認識されているのか。100 人では足りないと考えている。移動は車を相乗りしていくのか、公共交通機関を利用するのかといったことしかできないように見える。

- スタッフは100名以上いると思うが、駐車場が足りなければ、南側の敷地を臨時的に利用することも考えている。
- 陸上競技場を作るにあたり、敷地の形が限定されているため、走路の方向が決まってしまう。陸上競技は風の影響をかなり受けるので、地域の風向に合わせてトラックを配置したほうが、好記録が期待されるが調査しているのか。
- そこまでの調査はできていない。
- 天然芝を利用するかもしれないとのことだが、人口芝では投擲競技が可能な人口芝もあれば、それができないサッカー専用の人口芝もある。それはどのように考えているのか。
- これから検討していきたいと考えている。
- 陸上競技は、走る、投げる、飛ぶが全て揃っているものだと思う。例えば、ハンマー投げ、やり投げ競技などの投擲競技ができる人口芝は、国内であれば「相模原ギオンスタジアム」、「日吉にある慶応義塾大学」がある。投擲競技ができるようにも検討してほしい。
- 地元として、上郷の地域活性化の一つの方向性として、今回の案が出たのは嬉しいと個人的に思っている。今後検討していくと思うが、今年度から来年度にかけて計画を立てていくので、具体的な説明がほしい。
- 具体的なスケジュールは、今年度から基本構想に着手して方針を定めていきたいと考えている。基本構想を策定した後に、つくば市のルールでは、10億円以上の公共事業は大規模事業評価を行い、有識者の方々に客観的な評価をしていただき、必要性を認めていただいた場合、正式な市の方針として決定となる。
- 先ほど風向や形状の質問があったが、計画の際に、先に需要や必要規模を算定することがあると思うが、来場者や交通手段などの算定をした上で比較表を作っているのか。
- そのような算定は出来ていない。
- 算定していないのであれば、絵を描いてみて、当てはまる場所を探しているようにしか見えないので、事業の説明としては客観性がないものとなり、やり方をもう一度考えてから話を進めた方が説明はしやすいと思う。また、市街化調整区域であり、大規模な建築物を造る事業をどのようにして進めるイメージを持っているのか。
- 市街化調整区域での建設は、法的な許可手続が必要であるが、現時点では大きな問題はないと聞いている。

- つくば市では、立地適正化計画を策定し、市街化の拡大を抑制する方針が出ていると思うが、そのあたりとの整合性も考えた方が良く考える。また、学校跡地利活用で、広域通信制高校を西中に誘致する方向性だと思うが、上郷高校跡地の方が高校なので、学校スペースとしては適正だと思うがどうなのか。
- 西中の利活用は、経緯として、事業者から茨城県に打診があり、県内の学校をいくつか見たところ、西中を相手方が希望したものとなる。
- 西中の周りには何もなく、学生がある程度通われるのであれば、上郷の方がより豊かな高校生活を送れると考えている。ほかの説明会や全体周知をするときに、なぜ中学校に高校が入り、高校が陸上競技場になるのか、妥当な説明ができるようにしておいた方が良く考えている。

- 長期に渡り利活用されていないものであったので、今回の話はありがたく、地元は歓迎すると思う。いろいろな意見が出ていたように、まだ中途半端な設計になっているので、スポーツ振興を目的に、将来像も含めて夢を描いて良いと考えており、いろいろな方が楽しめる施設にしてほしいと思う。